

主要仕様・附属品

1600×1200
1600×1750
1600×2650
1600×3500
1600×4000

		1600×1200	1600×1750	1600×2650	1600×3500	1600×4000
ベッド上の振り	mm	1200				
サドル上の振り	mm	850				
切落上の振り	mm	1600				
切落しの巾(チャック面より)	mm	630				
ベッドの巾	mm	750				
ベッドの長さ	mm	2980	3500	4400	5280	5780
ベッドの高さ	mm	560				
ベッドよりの心高	mm	590				
床面よりの心高	mm	1150				
心間距離	mm	1200	1750	2650	3500	4000
センター穴の大きさ	M. T	NO. 6				
主軸穴径	mm	52				
主軸回転変換数		12種類				
主軸回転数	r.p.m	5~350 : 5.8.11.16.24.35.50.77.110.155.240.350				
親ネジの径、山数又はピッチ		50mmφ 2山/吋又は12mm				
ネジ切の範囲	吋 29種類	山/吋	1~36			
	耗 18種類	mm	1~36			
自動送り	(縦)12種類	mm/rev	0.09~2.16			
	(横)12種類	mm/rev	0.09~2.16			
バイトの最大寸法	mm	40×40				
心押軸の移動量	mm	260				
機械の全長	mm	3370	3920	4820	5670	6170
機械の高さ(1270mmチャック取付)	mm	1785				
所要床面積	mm	3400×1800	3920×1800	4820×1800	5700×1800	6200×1800
電動機		11kw (15HP)、4 P				
重量	kg	8000	8700	9700	11,000	12,000

標準付属品

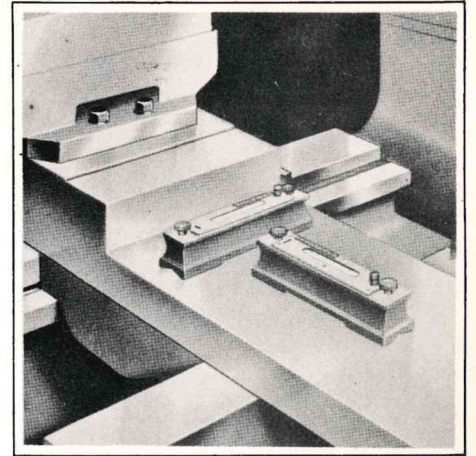
- 両口スパナ 10×14・17×21・23×26・32×35...各1個
- 片口スパナ 36・38・50...各1個
- 固定センター(M.T No. 6) 2個
- 四角箱スパナ(呼称寸法17)..... 1個
- 六角棒スパナ
(対辺距離 3・4・5・6・8・10・12・14) 各1個
- 交換歯車
50・50・120・127・40・55・60.....各1個

特別付属品

- 四爪単動チャック(1270mm)..... 1式
- 四爪単動チャック(1400mm)..... 1式
- フェースプレート(1500mm)..... 1式
(ボルト付)
- フェースプレート(1300mm)..... 1式
(ボルト付)
- フェースプレート(800mm)..... 1式
(ボルト付)
- 固定振止(100~450)..... 1式
- 移動振止(50~250)..... 1式
- 押工金式刃物台..... 1式
(バイトホルダー最大寸法150×125)

3 据 付

機械の水平は加工精度及び機械寿命に大きく影響するので、調整には十分注意して下さい。基礎図によって施工された基礎穴の上部へ、鉄板150×125×30mmの敷金を置き機体を15mm位コンクリートよりうかすように敷物を置き、機械をその上に静かに置きます。基礎ボルトは、機械を置く時に敷金の穴を通して機械の基礎ボルト穴の適当な位置までナットでつり上げて下さい。



尚、基礎穴はモルタルを流す入口を適当な大きさにそれぞれあけておき、敷金が基礎穴に落ちないように支えをして下さい。

そして敷金を押し上げた状態で敷金と基礎ボルトをモルタルで固めて下さい。その後、乾燥したらジャッキボルトを使って、ベッドスライド面の水平を出して下さい。尚、水準器を使用しベッドスライド面の真直度が0.04mm/m以内になるように、縦横方向によく調整して下さい。ジャッキボルトと基礎ボルトがしっかりと締め付けられた状態で水平の出ている事が大切です。

4 基礎図

